

寺報

龍正寺

日なた 80号

前向き
の心

人生の

向上

日

延



<平成27年 1月>

宝龍会
護持会

往職一言

あけまして おめでとうございます。

平成27乙未年の幕開です。

宗門運動「立正安国・お題目結縁運動」がこの
4月より第3期「開花活動」に入ります。現在は
第2期「育成活動」の時です。

今、自身の信仰を、かえりみる時です。私たちは、
合掌し御題目を唱え数多くの祈りをささげて
来ました。この合掌は新しい誰かの合掌を生み育て
て来ました、自分自身の実践し開花させた、美しい
花は誰かの心の中にある蕾を開花させる力を
持つています。法華経のお教えは私たちの豊かな
明るい社会・家庭を作る事を説いています。
善い事をすれば明日の輝きとなります。

私たちは正月の行事として、年の始め、年神様を迎え
合掌し、心静かに一年の無事を祈る。新しい年を
迎えることは、新鮮な思いを抱くものです。
草木が芽を出し、花々を咲き揃う春はまさに

生命を蘇る季節「迎春」

新年の挨拶「おめでとー」は、もとは「お芽出度
え」の由来。いま、本年は常に前進前進で
す、良い芽を出し、良い花をたくさん咲かせて
行ましよう。

笑顔で安穏な一年であります事を祈り
申し上げます

合掌

—— 前向きに!! ——

明けましておめでとうございませぬ!!

雪も降り、寒くなりましたが、皆さん体調崩されていませんか?

フィギュアスケートの羽生選手が「グランプリファイナルで」優勝したのも記憶に新しいですが、中国大会の衝突事故から見事な復帰の演技で驚異の回復に驚きました。自分の目標に向かって強い気持ちで望む姿に、私も背中を押されました。試合後の会見では、「あの怪我がなければ、滑れる事がこんなに幸せな事だとは思わなかったし、あの怪我がお陰で…」と話していた。若干20才の若者に、どうしたらこんな気持ちになれるのか感服しました。

小さい頃から沢山の経馬験と試練を乗り越え、そのたびに指導者は勿論、周りの方々や仲間、家族に支えられて今があるのは明らかです。そして、前向きな気持ちだけでなく、そこに感謝の心があったからこそ、空回りせずいい結果に繋がった

たんだ」と思います。 どうしてこんな大事な時に怪我なんてするんだ... ではなく、これくらいの怪我で済んで良かった。このことに感謝して、今の自分が出来る最大の努力をさせてもらおう!! こう思う事が出来たら 気持ちもプラスに傾くはずです。言葉では簡単ですが、いざ自分がその状況に置かれたら... (笑)

でも一つ、私の浅い経験から身に付いた事は、一つでも、ほんの少しでも、良かったと思える所を見付ける事です。そうすると全部がマイナスにならずにプラスになるような気がします。辛くてくやしくて泣いたら、その一つを材料に気持ちを切りかえる事が出来る気がします。そして、自分に足りないから、知らないから教えて頂けたと思えば「素敵」ですね。

一度きりの人生、プラスに楽しく進んでいきたいですよ。今年もいいところ見つけて、笑顔で福を招きましょう!!

幸せな日々を



初春のおよろこびを申し上げます。

平成 27年 (三碧 木星 乙未 (いひ) 沙中金) スタートしました。

乙(きのこ、オツまたはイ)まがりくねるという意味。

沙中金、砂の中に混じっている金という意味。

ある本に、今年は静かで平穏な一年となるが、その反面に、物事が上手くいかないと、悲観的になりがちな年。

積極的に少しずつでも、物事に情熱をもって打ち込むように心がければ、道は開ける年とありました。

昨年は、娘の結婚から始まり、主人の病気など数々の出来事が、これでもか、これでもかと休む暇もなく訪れました。そのせいか、例年以上に短かい一年に思えました。

しかし、その一つ一つの出来事の中で、今までに経験した事のないような思いも多くなりました。

思わぬ主人の病気がきっかけで、家族の思い(家族愛)は以前より大きく、深く、暖かいものになりました。

主人も以前に増して家族に気を配り、時には子供達夫婦を自宅へ招き、手料理を食へさせてくれました。

”ありがとう”という言葉が家族間の中で多くなりました。

主人がお手へ足を運ぶ事も多くなりました。

“このような日が訪れるなんて…偉せだな”と感謝する事も多い一年でした。

私自身は「心にゆとりを!!」そして“言葉は言魂、言葉を意識する一年でした。そして仕事を通じて法華経のお教えを実感し学べた年でもありました。

さて、今年はどのような一年になるのでしょうか。

年末の選挙で国政も新たな思いで進んで行きます。

私達は日蓮宗の信徒として、「宗徒の信条」「在家の誓い」を堅く守る事で、どのように国が進もうとも毅然とした人生が歩めると思います。

砂の中の金が砂に埋もれてしまわぬように、御題目を唱え、その砂の中で光り輝く「金」になれるような年にしたいですね。

今年は私にとっても念願の目標が達成できるチャンス的一年です。

家族もその為に色々と応援してくれています。

この心願成就が家族にとっても良い励みになるように頑張りたいと思います。この一年も様々な出来事が起こるでしょう。

しかし、どのような時も、宗祖日蓮大聖人・法華経は私達を見守って下さいます。

安心して前へ前へと積極的に歩める

人生です。今年も楽しく・明るく・偉せな日々を過しましょう。

宗徒の信条

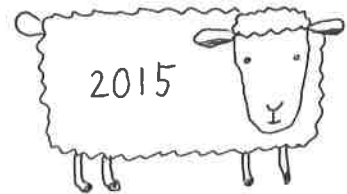
- 一、私たちは、日蓮聖人によって体験せられた法華経を、人生すべての基本といたします。
- 二、久遠にわたり衆生を救おうとされている釈迦牟尼仏は、智慧と慈悲をすべて備えられた本師です。私たちは、このみ仏に絶対の信仰をささげます。
- 三、南無妙法蓮華経は、衆生が成仏するための肝要な行法です。私たちは、このみ法を堅く心身にたもちます。
- 四、人々の仏性を開き、み仏の国土を建設することは、日蓮聖人の誓願です。私たちは、聖人を導師として、その実現に精進いたします。
- 五、私たちは、常に仏子としての自覚をもち、すべての衆生と共に真実を求めて生活をいたします。

在家の誓い

私は日蓮宗の宗徒として、左の条々を実践することを、御本尊と我が心に固く誓います。

- 一、誠めと本分……日蓮聖人のみ教えにしたがい、その誠めを固く守り、宗徒としての本分を尽します。
- 一、信仰と職業……信仰の心を以て今日の仕事にはげみ、少しでも世のためになるよう努力いたします。
- 一、崇祖と信仰……常にお仏壇をきよめ、墓参をおこたらず、心から御先祖の追善供養をつとめます。
- 一、朝夕の信行……朝夕に信行をはげみ、今日一日を清らかに信仰の心をもって生活いたします。
- 一、明るく楽しい家庭……一家互いに相敬愛し、共に心をあわせ、明るく楽しい家庭を築くよう心がけます。

♪ 音楽のおススメ～



新年、明けましておめでとうございます。

喜び多き年となりますように。

…というわけで、音楽によります ささやかな喜び、というのはいかがいでしょうか？

音楽には様々なジャンルがありますから どなたにも何かしらお好きな音楽があると思います。

音楽によって慰められ、励まされ、癒やされ、何かを思い出したり又は BGM に使用して仕事がかどった！等の経馬はありますか？ 私はいつも音楽から受けるインスピレーションは宇宙空間のように、広く、深く、果てしないものだと感じています。

好きな音楽の一つはクラシックです。親しまれ続けている中の古い時代のもはドイツの作曲家バッハの作品です。日本の江戸時代の頃から今でも人気は衰えず、数々の CM 等に起用されているのですから驚きです！

バッハの音楽には精神を整えてくれる様な感覚を受けます。私、個人の感想ですが、元気な時も、つらい時も心にすっと馴染む所が魅力です。休日の朝に聴くと何か良い一日になるような予感がしたり、と勝手に楽しんでます。

良かったら お試し下さい。

音楽の背景には、お国柄、その時代ごとの歴史だったり作曲者の生涯との絡みがある事も聴く楽しみに加わります。未知の世界への想像がふくらみ、曲中に何かのヒントを発見するのは喜びで、誰かと共有したい気分になります。

例えば グリーグ という北欧ノルウェーの作曲家は北欧独特のメロディーと民族リズムに満ちた作品を多く残しています。

北欧には 白夜 と いわれる 独自の 自然現象 があります。

昼なのか 夜なのか 溟明るような 暗いような 不思議で 不気味な

世界から、妖精や トロール、魔女や お化けの 伝説が

生まれたのでしょ。 今、人気上昇中の ムーミン トロール も 北欧

生まれです。 グリークの 音楽も 個人的に 大好きです。

民族色の 濃い、美しい メロディや 踊り出す 様なリズムが

楽しめます。 グリークの 作品も CM で使われています。

北欧のような 独特の 自然でなくても 音楽の中には
自然から 作曲家が 得た 靈感による 要素が 散りばめ
られています。

ドイツの 作曲家 ベートーヴェンは 森を 散歩する 事を 好んだ
と 言われています。

豊かな 自然の 恵みと、感性を 研ぎ澄ます 空間が 天才達
に 様々な ヒントを 提示していた のかも 知りません。

太陽や 月や 星々の 光、雲や 風、草や 木や 花々、水：等の
自然の 姿を 心の 目で 見、感じる 体験は、現代の 私たち
には 不足して しまっている ように 思います。

パソコンや スマホの 普及により 便利な 世の中に
なりましたが、自らの 感性で 確かめる 事は 人間にしか
出来ない ことですから 大切に 育てて いきたい です。

音楽に 込められている 様々な メッセージを 自由に
楽しみつつ、本年も 身心共に 健康やかに 過ごしたい ものです。



- 参考までに CM、TV で 起用された クラシック 曲です♪
- バッハ (G線上のアリア) (主よ人の 望みの 喜びよ) (トッカータとフーガ)
 - (メヌエット) (無伴奏チェロの ための 6つの 組曲より 第1番 プレリュード)
 - グリーク (ペーレギエントより 朝) (ペーレギエントより アートラの 踊り)
 - ベートーヴェン (ピアノソナタ 悲愴 2楽章) (エリーゼの ために) (ピアノソナタ 月光 1楽章)
 - (ヴァイオリンソナタ 春 1楽章) (交響曲 第6番 田園 1楽章) (交響曲 第5番 運命)
 - (交響曲 第9番 歓喜の 歌)

「言葉の力」

あけましておめでとうございます。

昨年は一馬駆けめぐる午年。いろんな事に気づけた人は、人生が良い方向に変化していく年になったのではないのでしょうか!?

テレビを見ていて、山梨学院の監督が箱根馬駆けの後に選手達に伝えた言葉が心に残りました。

「1年後の未来を変えてみようではないか」

「起こったことは元に戻せない、起こったことが問題ではなく、その現実を受けとめて前を向いていけるか。」であると...

この話は、昨年馬駆けで2区の選手が骨折し途中棄権をした後の話でした。

選手達はその言葉を心に刻み、一年努力してきました。

「努力は必ず結果として出る。残酷であるかもしれない事実を結果としてめていくことでもある。」
とも話をされています。

補欠の選手は町の小さな駅伝大会に出るそうです。
監督は努力することの大切さ、努力した後の現実を
どう受けとめるかの気づきを大切にされています。

駅伝には、禊にかける思いがあります。

禊によっておぼろしいバグがつかまっていきます。

1つの目標に向かって努力していくことをどの
選手達にも本感してほしく補欠になった選手
にも、小さな駅伝に出場させています。

1人1人の選手がいろんな事に気づけている
のを見て、言葉で人は傷つき、慰められ、
癒され、生きる希望を持つんだなあと思いました。

今年は、言葉作り、伝え方を意識していきたい
と思います。

「言葉で未来は変えられる」を胸に!

< 1月行事予定 >

1月1日(木)	5:00~	元旦祝祷会
13日(火)	10:00~	初宗祖日蓮聖人報恩会
18日(日)	10:00~	初鬼子母尊神 七面大明神) 祈祷会

< 住職の予定 >

1月27日(火) 練行会

< 1月の予定 >

1月3日	14:00~	祭壇片付け
6日	14:00~	おもち下げ"
7日	各々の時間で	清掃. 準備活動
↓	↓	↓
12日		
13日	例祭終了後	片付け. 準備
↓	↓	↓
17日	各々の時間で	清掃. 準備活動
↓	↓	↓
	以降 節分会 準備	
31日	10:00~	飾り付け